

WEB会議中の耳障りな「紙めくり音」を大幅に軽減 クリアな会議音声をつくりだす Shureの会議音響ソリューション

WEB会議を行う際に「会議マイクロフォンが拾ってしまう雑音で会議に集中できない」という声が上がっていた同社。その課題を Shure のワイヤレスマイクシステム “Microflex Wireless” と、オーディオ・プロセッシング・ソフトウェア “IntelliMix Room” の導入によって解決。複数の会議室で使える可搬型式のWEB会議音響システムとして構築



グースネック型 高指向性ワイヤレスマイクロフォン “MXW8” を15本導入
オーディオ・プロセッシング・ソフトウェア “IntelliMix Room” に搭載されている
Shure独自のノイズリダクション機能 “AI Denoiser” を用いて、不要なノイズ除去を実現

現状課題

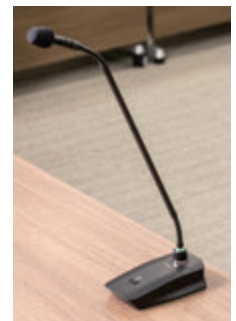
WEB会議室システムのマイクロフォンが紙めくり音やタイピング音を拾ってしまう。会議進行の妨げになっている。

- ▲ 「口の字形」にならべた机の中のスペースに、5台のマイクを、間隔を開けて設置
- ▲ マイクの指向性が広いので、発言者の声だけでなく参加者が紙資料をめくる音や、マウスのクリック音または雑談なども拾ってしまう
- ▲ WEB会議に使用するPCやインタラクティブディスプレイと有線で接続されているので、ほかの会議室に持ち運んで使える機動性に欠けている
- ▲ WEB会議が主流の昨今、喫緊の課題として改善案の検討が必要

導入経緯

不要なノイズを抑えながら、発言者の音声をクリアに伝えるシステムを提案

- ◎ 指向性の高いワイヤレス方式のグースネックマイクを同社最大の会議室でも不足なく対応できるよう “15本” 導入
- ◎ “AI Denoiser” の機能を使うことにより、声への影響を最小限に抑え、不要なノイズを除去
- ◎ ワイヤレスマイク（15本）のほか充電器やアクセスポイントなどを可動式ワゴンに収めることで移動できる可搬型システムとして構築



グースネック型・高指向性ワイヤレスマイクロフォン Shure “MXW8”

◎ 導入事業者
川崎近海汽船 株式会社 <https://www.kawakin.co.jp/>

◎ 事業内容
アジア近海諸国との海上輸送や貨物・旅客フェリーの運航などを行う / 本社: 東京



会議に不要な音を消して、ストレスを感じない会議をつくる

Interview

システムの導入・運営管理のご担当者様にお話を伺いました。

導入効果

会議に必要な音を、ここまで取りのぞいてくれるのは **Shure** だけ。相手の言うことがしっかりと聞こえるので、ストレスを感じなくなり会議進行がスムーズになりました。

今回導入したシステムは **Shure** のウェビナーを見て知りました。

不要なノイズを消す技術によって、人の話し声に影響を与えずに、紙をめくる音やタイピングの音だけが消えるのが印象的で、これは弊社の抱えている課題に対して有効だと思いました。

新システムの導入により、WEB会議相手の発言が確実に聞こえるようになりましたので、以前と比較して、会議進行のスムーズさが全く違います。

もしかすると、お客様とのWEB会議の際、ノイズによってコミュニケーションが妨げられることで会社のイメージダウンにつながっていたことがあったかもしれませんが、それが払拭されたのは大きな効果だと思います。



川崎近海汽船株式会社
IT-DX推進室 森下肇 氏

Q ウェビナーをきっかけに製品を知ったそうですね？

はい。恐縮ながら **Shure** の名前はそのときまで認識がなかったのですが、ウェブサイトを見つけて100年近い実績のある音響に特化した会社であることが分かり、早速デモを見せてほしいと連絡させていただきました。

この会議室で、あえてうるさく紙をめくってみたり、キーボードを叩いて検証してみたところ、気にならないレベルまで雑音がカットされていたので、これはいけると手応えを感じました。

Q 製品に触れて気が付いたことはありますか？

マイクの操作性がいいですね。

土台の部分に付いているボタンを押して、インジケーターが緑になればオン、もう一度押して赤でオフ。機械に詳しくない人でも使える分かりやすさがあります。

音もすぐクリア。ワイヤレスで他の会議室に持ち運びができるのもメリットが大きいです。

Q 他社製品も検討された上でShureに決めた理由は？

何かを検討させていただきましたが、会話に必要な音をここまで消してくれる製品は、他社にはありませんでした。会議があるたびに参加者に言われていたノイズに関する苦情も全くなくなりました。

マイクの見た目がスタイリッシュであるところも気に入っています。



音を変えることが、お客様の利便性アップに直結する

周囲のノイズを拾いすぎてしまう既存マイクシステムの課題を解決するため、会議参加者お一人に1本ずつのマイクを配置しました。不要な雑音をカットできる **Shure** 独自の技術 **"AI Denoiser"** をはじめとした質の高い各種製品やソリューションは、あらゆるシーンに自信を持ってご提案できます。

この度の、ワイヤレスマイクの複数本同時使用という利用環境も、**Shure** の **"Microflex Wireless"** にて電波状況を自動測定し、最大使用本数を計算できますので、安心してお客様にご利用頂けます。

音を変えると会議が変わり、仕事の進め方も変わります。これからの **Shure** に期待しています。



納入担当者

株式会社映像センター
システム販売事業部
和泉田 幸穂



(株)映像センター
各種 ICT 製品のご紹介はこちらから

<https://www.avc.co.jp/vss/products/category/ict/>



シュア・ジャパン(株)
紙めくり音やタイピング音を除去
AI Denoiser のデモ動画はこちら

<https://youtu.be/mwO6yTVh48w>

今回ご購入頂いた機材

"Microflex Wireless" ワイヤレスシステム
MXW8 (×15) ワイヤレスマイク、**MXWNCS8-J** (×2) 充電ステーション
MXWAPT8 (×2) 8chワイヤレスアクセスポイント、可搬型ラック
"IntelliMix Room" オーディオ・プロセッシングソフト・ウェア (**AI Denoiser**)

お問い合わせ

<http://www.avc.co.jp/>

AVC 株式会社
映像センター
AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

システム販売事業部

<首都圏> 〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー8階
<関西> 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-18-25

TEL.03-3527-8660 FAX.03-3527-8666
TEL.06-6836-7827 FAX.06-6310-6144

本社 〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー8階
大阪オフィス 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-18-25
名古屋オフィス 〒456-0068 愛知県名古屋市熱田区神野町2-70

TEL.03-3527-8571(代) FAX.03-3527-8580
TEL.06-6836-7591(代) FAX.06-6310-6144
TEL.052-684-5031(代) FAX.052-684-5065

OVERSEAS : GUANGZHOU / BEIJING / SHANGHAI